

市政、経済・金融記者クラブ 同時配布資料

報道機関各位

ROBOT
INNOVATION
CITY OF KITAKYUSHU

令和2年7月22日

北九州市産業経済局

(公財) 北九州産業学術推進機構 (FAIS)

新型コロナウイルス感染症対策

**「AIを活用したソーシャルディスタンス自動検知システム」
の実証実験を関門海峡ミュージアムで実施します！**

1 概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る観点から、いわゆる「三密」の回避をはじめとした「新しい生活様式」を定着させる必要があります。

今回、公共施設においてソーシャルディスタンスを確保（人の密集を回避）するため、地元企業が共同開発した「カメラの映像をAIが分析して、人の密集度合いを自動検知し、その結果をスマートフォンやデジタルサイネージに表示するシステム（ソーシャルディスタンス自動検知システム）」の実証を、「関門海峡ミュージアム」で実施いたします。

本システムを利用することにより、利用者及び管理者双方が、密集状況を容易に把握し、密集を回避する行動をとることが期待できます。

北九州市では、新たな社会課題の解決に向けた地元企業の製品開発を支援してまいります。

2 開発企業

企業名	開発技術
ミシマ・オーエー・システム(株) (八幡東区)	ソーシャルディスタンス確保状況（密集状態）に応じた注意を促すアプリの開発
(株)リョーフ (小倉北区)	AIを活用した人認証システム（密集状態を自動検知）の開発

両社は、中小企業へのロボット・AI・IoT等の先端技術の導入を支援する企業（システムインテグレータ）であり、平成30年度に設立した「北九州システムインテグレータネットワーク」の会員企業。

3 実証施設 関門海峡ミュージアム（門司区西海岸1-3-3）

4 実証スケジュール

7月25日（土） 実証開始 ※実証期間：令和3年3月まで

（7月25日は12時より取材を受け付けますので、よろしくお願いいたします。）

【問合せ先】

産業経済局産業イノベーション推進室
課長 森永 係長 大庭（582-2905）

<システム構成>



<画面イメージ>



<開発企業概要>

MISHIMA OA SYSTEM CORPORATION **ミシマ・オー・システム株式会社**

代表取締役社長 溝田 力三
開発責任者 取締役・システム部長 落合 誠司
所在地：北九州市八幡東区枝光 2-1-15
電話：093-681-3681

R **株式会社リョーワ**

代表取締役 田中 裕弓
開発責任者 R-Vision 事業部長 津田 貴史
所在地：北九州市小倉北区浅野 3-8-1-8F
電話：093-513-6811